

## 岳陽会記念講演

# 天の川で「見えない」ブラックホールを探す

ブラックホールとは、その強大な重力によって  
光すら脱出できなくなった天体のことです。

私たちが住むこの「天の川銀河」には、少なくとも  
1億個のブラックホールがあるとされています。

しかしながら、観測で確認されているものは60個ほどに過ぎません。

残りはどうして見えないのか。どうすれば見えるようになるのか。

考え始めたら、気になって仕方がありません。何かこう、ムズムズします。

さあ、そういう時はどうしますか？

## 講師プロフィール

# 岡 朋治

*Tomoharu Oka*

慶應義塾大学理工学部物理学科教授

1968年福岡県田川市出身

福岡県立田川高等学校卒

東京大学理学部天文学科卒

東京大学大学院理学系研究科天文学専攻博士課程修了

理化学研究所基礎科学特別研究員、

東京大学大学院理学系研究科物理学専攻助手、

慶應義塾大学理工学部物理学科准教授を経て、2015年度より現職

宇宙電波スペクトル線観測に基づいて、銀河系の構造、銀河系中心の活動性、  
星間物質の進化と星形成活動との関連について研究を進めています。

最近は特に、中心核超巨大ブラックホールの起源解明を目指して、

国内外の大型共同利用観測装置を駆使した観測研究を推進しています。



令和元年6月8日(土) 9:00~10:10

# 田川高校記念講堂

福岡県田川郡香春町大字中津原 2055-1

※ 駐車場に限りがありますので、ご来場の際は公共の交通機関をご利用下さい。